

「水源林」の はたらきを知ろう

水源林って何？

暮らしを守る、4つの働きとは

水源林に住む
生き物達もご紹介！

日時 5月14日(月) 12:05~12:55

場所 北海道庁1階 交流広場

主催 道総研(地方独立行政法人 北海道立総合研究機構)
後援 北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

参加無料
事前申込
不要

 食事等の用意はしていませんが、会場ではご自由に飲食していただいて構いません。



～今回のお話～

「水源林」のはたらきを知ろう

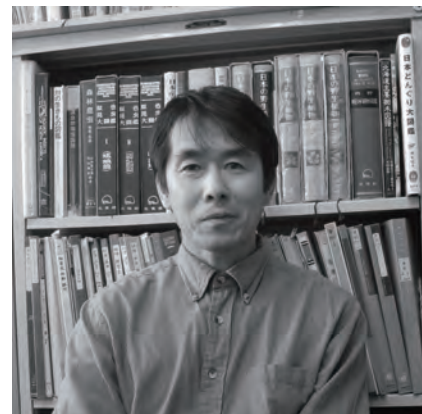
「水源林」って知っていますか？

水源かん養林ともいいますが、暮らしに必要な水を守るための様々な働きをもつ森林のことです。

水源かん養林の具体的な働きは、洪水の緩和や水資源の貯留(湧水緩和)、水質の浄化の3つ。これに土砂流出を防ぐ機能を加えることもあります。

そしてもう一つ、水源に森林があることは、人間のためだけではなく、溪流にすむ生物の生息環境にも大きく影響します。

では、森林を伐採すると、これらの働きにどのような影響が出るのでしょうか。働きを損ねないような伐り方はあるのでしょうか。現場での実験や観察からみた、水源林の働きについてご紹介します。



ながさか ゆう

講師 長坂 有

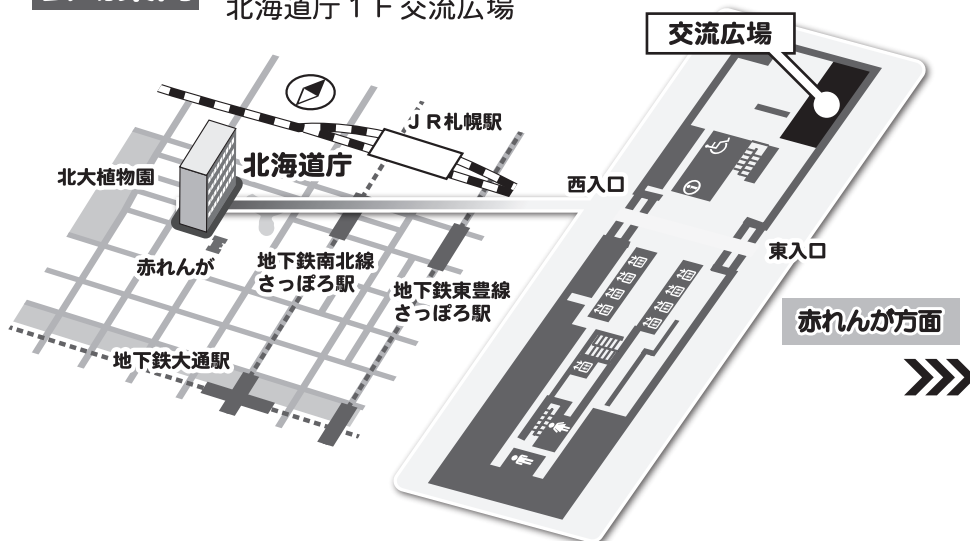
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
森林研究本部 林業試験場
森林環境部 環境グループ 主任主査

神奈川県平塚市出身
北海道大学大学院農学研究科(林学専攻
修士課程)卒業

1989年4月 林業試験場
2017年より現職

会場案内

札幌市中央区北3条西6丁目
北海道庁 1F 交流広場



お問い合わせ先

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構 連携推進部
〒060-0819
札幌市北区北19条西11丁目
北海道総合研究プラザ

電話 011-747-2804
ファックス 011-747-0211
メール hq-entry@hro.or.jp
ホームページ <http://www.hro.or.jp>



道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」とは？



道総研(正式名称:地方独立行政法人 北海道立総合研究機構)は、2010年4月に22の道立試験研究機関を統合して誕生した総合研究機関です。

道総研では、道民の皆様との関わりを深めるために、身近な話題をテーマにしたセミナーを開催し、道民の皆様への知的好奇心を刺激する話題提供を行います。